

争ニ一入其地ヲ配布シテ氣勢ヲ示ス處アリタルヲ勞資ノ交渉ハ依然トシテ進展セサルヨリ最近ニ至リ争議費用ヲ中心ニ事業主側ニ再考慮ヲ要求シタルニ合様拒絶セラレケルヨリ持久戦ノ外ナク一方便業主側ニ於ヒテモ争議發生以來五十余日ニ亘ルニ顧ミ近ク解決ノ必要アルモノ、如ク争議團亦轉化ノ模様アリ右及申(隔)報候也

到地 回答

一 種上仕入 金子不足額ノ件

大船中五回、中船中四回三連セケレ不足額未償ニ絶對ニ向思スルコトヲ得ス
但し大船五回、中船五回、十船五回並ハ八回迄ケレ
二 三月後協定ノ件 絶對ニ向思スレコトヲ得ス
三 洋船種ノ件 半年ニ半ニ支拂フコトヲ向思ス
四 争議費用ノ件 會社ニ同スル費用ハ絶對ニ支給スルコトヲ得ス
但し他ノ事項愉快能ク協定ハ十額金一封ヲ呈ス

昭和五年七月十日

大田重吉代理

松島弘仁函

松島諸賢

學秋第三卷八十七號

昭和五年八月十三日

善視總監丸山鶴吉

内務大臣 安達謙藏 殿
社會 尚 長 官 殿

0.8.10
1543

大田重吉氏勞働争議ニ関スル件 (第五報 解決)

要旨 八月一日勞資交渉結果圓滿解決セリ

標記争議ハ前報後事業主側ニ於テ出来得ル限り譲歩シ解決ニ努
力シ居リタルカ八月一日午前八時從業員代表河田陽助ハ福商并
護士ノ自定ヲ訪問シ争議團最後ノ譲歩案トシテ争議費用百圓ヲ
要求シタルニ福商ハ自己ノ裁量ニテハ五十圓以上ハ到底責任ア
ル圓卷ハ十二難キニツキ一應事業主ノ意向ヲ訊サントテ即時大
田ヲ招致シ種々折衝ヲ重シタルニ依然事業主ハ五十圓以上ノ争